

新北医連発第 22 号

令和 3 年 9 月 1 日

医療機関の長様  
介護保険事業所管理者様  
関係各位

一般社団法人 新発田北蒲原医師会  
しばた地域医療介護連携センター  
センター長 平塚 雅英

### 令和 3 年度 病院機能勉強会の開催について

初秋の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃から、在宅医療・介護連携推進事業にご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、このたび入退院場面における連携強化を目的に病院・病棟の機能を正しく知ることでスムーズな入退院支援の実施、病院と在宅医療介護従事者の相互理解を進めるために下記の内容で研修を企画いたしました。

ご多用のこととは存じますが、先生方ならびに貴事業所の職員の皆様に、多数ご参加いただきたく、ご案内を申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、Web 形式にて開催することと致します。

### 記

研修名：令和 3 年度 病院機能勉強会 ～新潟県立リウマチセンター～

日 時：令和 3 年 10 月 25 日（月）午後 3 時～午後 4 時（配信・受付開始：午後 2 時 30 分～）

テーマ：「新潟県立リウマチセンターの役割～『回復期リハビリテーション病棟』ってどんなところ？～」

講 師：新潟県立リウマチセンター 医師 大谷 博 様

理学療法士 倉島 正明 様

医療ソーシャルワーカー 松永 ひとみ 様

その他：参加を希望される方は、準備の都合上、10 月 15 日（金）までにファックスにて、ご報告をお願いいたします。

お問い合わせ：しばた地域医療介護連携センター  
担当：平野・辻  
電話 0254-20-8577 FAX0254-20-8570